

新規開発営業部を 紹介



今回は新規開発営業部に迫ります！
少数精鋭ながら、多くの案件を獲得されているそうです。
どのような魅力があるのでしょうか？

新規開発営業部 次長
伊藤 徹也さん
プロフィール
出身地：兵庫県小野市
趣味：ゴルフ

趣味のゴルフでの
ひとコマ



部内でのエピソード

今年度の、経済産業省からの「再生可能エネルギーアグリゲーション実証事業」に対する補助金において、合計17案件が採択されました。そのうち8件がエネマン製品であり、他案件は太陽光発電のみの案件もあるため、蓄電池搭載案件のほとんどはエネマン蓄電システム搭載の案件です。

今後の抱負

今後も蓄電システム販売事業を拡大していきたいと思えます。現在は、案件ごとに蓄電システムを推進することが中心ですが、これからは大型太陽光発電所に蓄電池を搭載し、太陽光発電のベースロード※2電源化に貢献するなどの新規分野に取り組んでいきます。

※1 オフグリッドとは電力会社の送電網に繋がっていない状態、あるいは電力会社に頼らずとも電力を時速自給している状態のこと。
※2 ベースロードとは季節や時間帯によらず年間を通じて最低限に維持・供給される発電量のこと。

業務内容

エネマンと協業し、産業用蓄電システムを販売しております。

強み、会社の中での役割

エネマン製蓄電池のすぐれた遠隔監視システムや圧倒的なコストパフォーマンスを背景に、販売を推進しています。また、オフグリッドシステム※1により、精度のよい蓄電池設置シミュレーションを行い、提案営業を実施しています。

※1 オフグリッドとは電力会社の送電網に繋がっていない状態、あるいは電力会社に頼らずとも電力を時速自給している状態のこと。

新規開発営業部のメンバーを紹介します！

部の中での役割

エネマン製蓄電池の営業を担当しています。DERやらVPPやら、難しい言葉が飛び交っていますが、内容は至って簡単。「いかに効果的で実現可能な設備投資であるか」をご理解いただき、ご決断いただくだけです(意外と難しいものです……)。

仕事のモットー

難しいことを、分かりやすく伝えることでしょうか。「難しい言葉」で煙に巻くのではなく、「子どもにも分かるように」がモットーです(意外と難しいものです……)。

今後の目標

SDGsやRE100などの追い風を受けて、今期は順調(過去最高!)ですが、これがコンスタントに続くよう、今は「来期仕込み」の真っ最中です(来年の仕事今年やる、というようなことです)。



新規開発営業部
新規開発営業課
課長

木村 俊二さん

プロフィール
出身地：(旧)愛知県西春日井郡西枇杷島町
(現)愛知県清須市
趣味：週末のウォーキング。といっても単なる「散歩」ですが、1日で距離にして約5~6km、時間にして90分くらい歩いています。

新時代を担うエネマンの凄さ

リチウムイオン蓄電池

eneman

新規開発営業部が協業しているエネマン。
エネマンは実際にどんな会社なのか、蓄電池はどのような役割を果たすのか、
皆さんはご存知でしょうか。
エネマンについて、改めて知っていきましょう！



きっかけは
志ある仲間との
出会い



「電力は
自分で作り、
自分で使う」時代
への貢献



エネマンが立ち上がったのは2010年。再生可能エネルギー向けリチウムイオン蓄電システム“enenova”の開発・販売業務を進めていくうちに出会った仲間と始まったのがきっかけ。太陽光発電は天候・時間に左右されることが弱点であるため、蓄電システムで“ストック”することで私たちの生活に合わせて自由に使うことを実現しているそうです。電力料金の高騰や、突然の災害によるライフラインの断絶は、いつ起こるとも知れません。エネマン製蓄電池の活用により、電力会社への依存を極力減らすことや、購入電力料金の低減をすることができ、安心な生活を実現できるのです。また、災害発生時の緊急エネルギー備蓄ともなり、社会貢献も果たします。

エネマン製蓄電池は、「いろいろつながる、わが街の発電所」をコンセプトに、様々な電力的用途に対応する蓄電システムです。新しい時代に対応できる、再エネ活用社会に貢献しています。そして、皆さんの記憶にも新しい、ロックフェスティバル「THE SOLAR BUDOKAN」では、再生可能エネルギー100%で運営を実現。太陽光と蓄電システムで運営されるエネルギーで奏でられるMUSICは“音がいい!”と各方面から称賛を受けています。

引用元：公共・産業用蓄電池システム 株式会社エネマン
<https://www.eneman.co.jp/> (2022年10月26日)



Happy Birthday

November
Birthday

11月がお誕生日の皆さんおめでとうございます！

林 達也さん 深澤 秀彦さん 片田 裕也さん

山田 実さん 浦野 浩希さん 北原 秀文さん 中根 勝紀さん

吉村 緑さん 坪井 誠さん 伊藤 康樹さん 伊藤 剛さん 飯田 雄次さん

チャン ホアン ハイさん ファン チー リンさん ホアン ドウツクさん チン ミン チョンさん ズン ミン ヒューさん

海外拠点の 近況報告 Q&A!



タイとベトナムの海外拠点の最新情報をレポート!
ちょっと変わった現地の文化や、おすすめグルメまで!
海外拠点で奮闘するおふたりの生活をのぞき見しましょう。



Thailand

タイ出向
小木曾 智仁さん



タイ-カンボジア
国境ゲート

Q. 工場での業務内容を簡単に教えてください。

A. 現在、開発技術部(2サイト)と製造部(3サイト)を担当しています。全てのサイトにおいて業務改善と部下育成の業務に努めています。それぞれのサイトで抱える問題も多く、四苦八苦しながら日々業務をおこなっています。

Q. 現地のスタッフさんの良かった行動、変化はありますか?

A. 社員によっては独自で日本語を勉強し、日本語で挨拶や会話をしてくれる社員もいてとても親近感が湧きます。



Q. 最近、現地の方との文化の違いで印象的だったことを教えてください!

A. 日本と同様にタイでも出生の際は両親や家族から名前を授かりますが、タイでは同時にニックネームも授かります。普段の生活や会社でもそのニックネームで呼び合います。理由は定かではありませんが正式な名前が長いからという説があります。

Q. コロナの影響に変化はありますか?

A. タイの方は基本的に食事は外食という方が多いですが、コロナ禍では露店やレストランの入店が禁止となり宅配サービスが主流となりました。現在は食事処にほぼ制限はありませんが、今でもコロナ禍以前より宅配利用者が増えた印象があります。

ドリアンの時期(5月~9月)は
各所の露店や道路際で
リヤカー販売をする



Q. 最近のおすすめのスポットを教えてください!

A. 工場があるアランヤプラテート市はカンボジアとの国境にありロンクルア市場という大きな市場があります。遠方から衣類やその他商品を買付けにくる方も多く市場内は活気に満ちています。その他にも別の場所ではマーケットが開かれており、場合によっては双方で掘り出し物が見つかるかもしれません。



ロンクルア市場
~入口~



~場内~

Q. 最近食べておいしかった料理を教えてください!

A. ソムタムプーという蟹入りパパイアサラダです。プーは蟹という意味で、塩漬けにしたサワガニとパパイアと具材に調味料を入れ、混ぜ合わせた酸っぱい辛いサラダです。



Q. 年末はどう過ごす予定ですか?

A. 日本に一時帰国し自宅でゆっくり過ごします。寒いですがゴルフや釣りも楽しみたいと考えています。

Q. 国内拠点の方にお伝えしたいことはありますか?

A. 一時帰国で会社へ伺いますと、年々初めましての社員の方が多くいらっしゃいます。帰国の際はお気軽に声を掛けていただけたら嬉しいです!

Vietnam



ベトナム出向
深澤 秀彦さん

Q. 工場での業務内容を簡単に教えてください。

A. 品質保証を担当しています。お客様の要求を満たすように、仕様・手順・ルール順守の確認を行います。仕様間違いや、不具合の発生などの問題が起こらないようにするシステム作り力を入れています。

Q. 現地のスタッフさんの良かった行動、変化はありますか?

A. 駐在となった当初は、品質を重視している印象は少なかったのですが、繰り返し丁寧に説明することで、徐々に品質の大切さを分かってくれたと感じています。



Q. 最近、現地の方との文化の違いで印象的だったことを教えてください!

A. ベトナムの葬式に驚きました。バンド演奏者が来ていて、訪問者が来ると大きな音で演奏します。日本と違い、訪問者が個別に都合の良い時間に訪れるため、葬式が2日ほど続き、訪問者があれば、夜中でも演奏しています。宿舎の近くで葬式があったときは、うるさくて眠れませんでした。バンド演奏者が休憩中は、録音した音楽が流れます。最初から録音した音楽が良いのでは?と思ったりします(笑)

Q. コロナの影響に変化はありますか?

A. 最初の頃はコロナに感染すると、収容所で隔離となるなど物々しい状況でした。感染者の自宅は規制線が張られ、本名も公開されます。感染者が出た会社は閉鎖されてしまうので、中物ベトナムでも会社に何週間も宿泊する従業員もいましたが、今では何事もなかったかのような状態で、街にはマスクをしていない人も多数います。

Q. 最近のおすすめのスポットを教えてください!

A. 観光には、ほとんど行っていませんが詳しくありませんが、社員旅行で行ったカットバ島はおすすめです。会社から車で3時間近くの場所にあり、外国からも多くの観光客が訪れる島です。早起きして、ビーチから綺麗な朝焼けを見たときは感動しました。小さな島々が点在する湾をクルージングすると壮麗な景色を満喫できます。もう少し涼しければ、素晴らしい所です。

カットバ島の朝焼け



Q. 最近食べておいしかった料理を教えてください!

A. 個人的にですが、ベトナムの料理は苦手です……。食材となってしまうのですが、ベトナムの海老と豚肉はおいしいと思います。



Q. 年末はどう過ごす予定ですか?

A. ベトナムは旧暦のため、年末年始は日本の1月末から2月初め頃です。会社の忘年会は毎年1月にありますので、日本人には違和感があります。今年は、日本の正月に合わせて帰国できる予定なので、4年ぶりに家族で年末年始を過ごす予定です。初詣に行きたいなあ。

Q. 国内拠点の方にお伝えしたいことはありますか?

A. ベトナムはサッカーチームのある企業が多く存在し、中物ベトナムも有志のメンバーでチームを作っており、就業後や休日には近隣の企業と試合を行い、親睦を深めています。近々、地区の企業チームが30社ほど参加する大会が開催され、中物ベトナムのチームも参加する予定です。因みに優勝賞金は500万ドン(日本円で3万円弱)です!

